

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	防災減災部会	会議名	第4回会議		
日付	令和6年9月13日	場所	鶴嶺東コミセン	記入者	坪井 誠
(連絡事項) 令和6年度「防災展示フェスタ」開催					
・日時：9月25日（水）10:00~12:00					
・場所：茅ヶ崎支援学校グラウンド					
議題1 令和6年度合同防災訓練について →【資料1参照】					
1) 合同防災訓練の日程					
・令和6年10月26日（土）9:30~11:30					
2) 避難所					
・鶴嶺中学校にて開催（1拠点の避難所に集約）					
3) 合同防災訓練の内容					
・安否確認訓練、情報伝達訓練 →各自治会は鶴嶺中学校へ安否確認結果を報告する。					
・起震車による地震体験、・煙体験ハウス、・消火器操作訓練					
・要支援者の介助運搬訓練（市消防職員から指導を受ける）・車椅子の乗車介助訓練					
4) 役割					
・受付、広報（撮影、記録）など					
→ 役割の人数：訓練テーマが6テーマあり、1テーマ3名での対応が必要。					
6テーマ×3名=18名					
各自治会から最低2名の応援をお願いしたい。次回10/18の会議で報告して欲しい。					
5) 周知活動について					
・ポスターを作成したので、回覧等で活用して欲しい。 →【資料2参照】					
議題2 その他（質疑応答、要望等）					
・ポスターの電子データを送って欲しい。					
→まちぢから協議会メンバーには既に送付済みだが、未入手の方には送付します。					
・ポスターを全戸配布する予定。					
・防災訓練直前の1~2w前に通知する予定。					
・10/20に事前説明会を自治会館で実施する予定。					
・各自治体単位でアンケート、ノベルティを配付したい。					
・各自治会で受付ブースを設けるが、それ以外は本部で受付する。					
→ 今、鶴嶺中学校は校舎の改修工事を行っているようなので、事前確認する必要がある。					
・鶴嶺中学校への集合のため、自転車等の移動手段の対策を考える必要がある。（駐輪スペース）					
・安否確認情報を避難所への伝達手段としてトランシーバーを使用するが、電波状況が悪い場合はどうしたら良いか？					
→ 携帯電話を使用するか、まちぢから協議会のグループLINEを利用して欲しい。					
・一般参加者はヘルメット着用は必要か？					
→ 不要。但し起震車による地震体験に参加する人は、ヘルメット着用は必要。					
・安否確認のアプリをまちぢから協議会として利用する予定はあるか？					
→ 今後の検討課題					
以上					
<次回の予定・内容>					
令和6年10月18日（金）14：00~15：00					
出席者：					
高橋 理幸（円蔵）、		高橋 秀男（円蔵）、		吉野 浩二（矢畑）、	
高橋 夏木（矢畑）、		川口 明（西久保）、		石井 浩（西久保）、	
浪越 哲也（浜之郷）、		内藤 一夫（下町屋）、		長久 修三（TBS）、	
吉原 弘子（TBS）、		坪井 誠（サニータウン）、		入沢 孝（ホームタウン）、	
嵩 比呂志（ホームタウン）、		坪井 一樹（アイランズ）、		野本 泰男（アイランズ）、	
木下 操（鶴嶺東民児協会代表）、		尾坂 清（鶴嶺東コミセン）、			
出席者計：17名（敬称略） 順不同					